



# 水質検査結果書

環研 第24K-0009801号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053

水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月 9日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月 9日 14時35分	天候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気温	---- 水温 25.2 °C
水道名	牛ノ谷	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.2 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月 9日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



# 水質検査結果書

環研 第24K-0009802号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053  
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月 9日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月 9日 15時10分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り	
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温 23.2 °C
水道名	東山	採水者	宗京 則幸	
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所	
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L	

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月 9日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



# 水質検査結果書

環研 第24K-0009803号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053

水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月 9日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月 9日 13時55分	天候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気温	---- 水温 25.3 °C
水道名	伊井	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月 9日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



# 水質検査結果書

環研 第24K-0009804号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053

水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月 9日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月 9日 14時20分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 22.1 °C
水道名	金津こども園	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.3 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリッ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月 9日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子





# 水質検査結果書

環研 第24K-0013301号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053  
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月11日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関  
株式会社 北陸環境科学研究所  
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27  
TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701  
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月11日 14時40分	天候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気温	---- 水温 24.9 °C
水道名	中浜	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.2 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月11日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



# 水質検査結果書

環研 第24K-0013302号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053

水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月11日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月11日 14時15分	天候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気温	---- 水温 23.5 °C
水道名	城新田	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月11日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



# 水質検査結果書

環研 第24K-0013303号

令和 6年 7月23日

JWWA-GLP053

水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

受付日	令和 6年 7月11日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

国土交通大臣及び環境大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX (0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 6年 7月11日 13時35分	天候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気温	---- 水温 24.5 °C
水道名	富津	採水者	宗京 則幸
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH 値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリヤ指数)	----	-1程度以上とし、 極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される 集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和 6年 7月11日 ~ 令和 6年 7月23日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目（項目番号）、検査方法及び定量下限値（報告下限値）は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトニトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子